

各 位

会 社 名 株式会社KG情報
代 表 者 名 代表取締役社長 益田 武美
(J A S D A Q ・ コード 2408)
問 合 せ 先 岡山市北区辰巳 20-113
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長
三上 芳久
電 話 086-241-5522

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成23年12月期において下記のとおり特別損失を計上することになりましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 特別損失の発生及びその内容

(1) 減損損失

当社が保有している賃貸不動産（岡山市北区）を「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、その減少額9千9百万円を減損損失として計上することといたします。

(2) 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額

「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）の適用に伴い、期首時点で発生する影響額16百万円を特別損失として計上いたします。これは、当社の賃貸借契約に基づく原状回復費用に係るものであります。

(3) 関係会社株式評価損

当社の連結子会社である株式会社ディー・ウォーク・クリエイションの業績が当初計画を下回っているため、その評価をより厳格に行い関係会社株式評価損8百万円を特別損失として計上することといたします。

(4) 貸倒引当金繰入額

上記(3)と同様の理由により、株式会社ディー・ウォーク・クリエイションへの貸付金3千5百万円に対し、1千万円の貸倒引当金を計上いたします。

2. 業績に与える影響及び今後の見通し

上記特別損失の計上により、個別決算における税引前当期純利益及び当期純利益は1億3千5百万円減少いたします。

また、連結決算では上記(3)及び(4)の影響がないため、連結決算における税金等調整前当期純利益、少数株主損益調整前当期純利益及び当期純利益は1億1千6百万円減少いたします。

なお、平成23年10月20日に発表いたしました平成24年12月期連結業績予想に変更はありません。

以 上